

## 人事院が、国家公務員の一時金 0.15 月引き下げを勧告

人事院は8月10日、政府と国会に対して、国家公務員の給与に関する勧告および人事管理に関する報告と意見の申出をおこないました。京都市職員・教職員に関する京都市人事委員会の勧告と報告は、来週にも出される見込みです。

### 月例給は改定なし、一時金はマイナス 0.15 月

民間給与調査の結果、月例給については、民間給与が現在の国家公務員給与を下回る較差が 19 円であり、改定なしと勧告しました。一時金については、民間の調査結果が 4.32 月であることから、国家公務員の一時金を 0.15 月引き下げて 4.30 月とするよう勧告しました。

全労連・国民春闘共闘は人事院に向けて 11 万筆の署名を提出しました。勧告で、月例給のマイナス改定は回避することができましたが、期末手当での一時金の減額、また、昨年を見送った再任用職員の一時金 0.1 月引き下げを勧告したことは容認できません。

一時金の減額自体許しがたいものですが、民間の一時金の減少はコロナ禍の影響での業績の落ち込みによるものです。一時金を削減するにしても、生活補給的な期末手当での削減は見送るべきでしょう。また、退職前と同様の勤務内容であるにもかかわらず極端に低い賃金を強いられている再任用職員の一時金をさらに削減することは、言語道断です。

### 不妊治療、育児休業、非常勤職員の制度など

公務労組連が重点課題の一つとして追及してきた不妊治療のための休暇(有給)が漸設されます。また、非常勤職員の産前・産後休暇を無給から有給とします。(これらは京都市ではすでに実現しています。)

任期が相当長期で勤務形態等が常勤職員と類似する

非常勤職員の期末・勤勉手当について、「常勤職員の支給月数を基礎とする」よう、各府省を指導していく、と述べています。

また、今回出された「育児休業等に関する意見の申出」においては、育児休業の請求について、現行の 1 月前までを 2 週間前までに短縮すること、各省庁の長に、育児休業を取得しやすい勤務環境の整備に関する措置をとることを義務づける、等が記載されています。

一方、定年年齢引き上げに関して、人事評価制度の活用を強化する方向を示したことは重大な問題です。とりわけ現在の京都市立学校現場は、市長部局や府立学校に比べて査定評価制度の弊害を排除しにくい運用となっており、制度および運用の改善が急務となっています。

### 京都市人事委員会の勧告は来週の見込み

京都市人事委員会の勧告は例年 9 月上旬中旬であり、今年は来週にも出される見込みです。

組合はこの間、人事委員会に要求書を提出し、7 月 16 日(金)、9 月 6 日(月)に申し入れを行いました。市立学校教員の給料が民間準拠になっていない問題、初任給をはじめ府立学校教員賃金を下回っている問題、会計年度教職員の一時金が他の市職員レベルに達していない問題、業務量に見合う定員が配置されず長時間勤務が蔓延している問題、等の改善を求めています。

市教委との確定交渉に向けて、多くの教職員の声を組合にお寄せください。

## 人事院勧告の、月例給・一時金部分の概要

○月例給は、民間との較差が極めて小さく、改定は行わない。

民間給与との較差はマイナス 19 円(0.00%)

○一時金は、民間の支給割合との均衡を図るため引き下げる。

4.45 月→4.30 月分

民間の支給割合は 4.32 月

民間の支給状況等を踏まえ、期末手当の支給月数に反映

一時金の支給月数

	6 月期	12 月期
2021 年度期末手当	1.275 月(支給済み)	1.125 月(現行 1.275 月)
勤勉手当	0.95 月(支給済み)	0.95 月(改定なし)
2022 年度期末手当	1.20 月	1.20 月
勤勉手当	0.95 月	0.95 月

## 京都市の2020年度決算説明会など、京都市の財政状況について

市労連は8月19日(木)、私たちの賃金独自カットが行われている中であって、京都市の財政状況についての説明責任を果たさせるため、京都市当局から2020年度決算について概略の説明を受けました。

### 実はこれまでも赤字だった？

京都市財政は昨年度まで「実質黒字」と言われていましたが、それは公債償還基金の計画的取り崩しなどによる特別な財源対策で補填されてのことで、それがなければ2014年以降ずっと赤字であったことが今回わかりました。市長選をにらんで黒字に見せかけていたのでしょうか。

2020年度は特別な財源対策をしても3億円の赤字、財源対策がなければ172億円の赤字です。

### インバウンド頼みのつけ、過剰な赤字見込み？

コロナ禍が原因で財政悪化したと言われがちですが、コロナによる大幅収入減と言えそうなのは宿泊税だけで、これまでのインバウンドのみに頼ってきた政策のつけがまわってきたことにほかなりません。

また、支出には特定額給付金支給やGIGAスクール構想前倒しの支出など、後で国から補填されるものまで入れています。給与カットやサービス切り捨てをするために、赤字を大きく見せたいのでしょうか。

一方、災害復旧など緊急時に使われる財政調整基金は2018年度で使い切り、2019年度以降残高はないという状況です。

以上が決算説明会の概要ですが、門川市政が後先を考えず放漫財政運営を続けてきたことをあらためて明確にされた説明会でした。

### 市民意見を切り捨て、巨大プロジェクトは温存

京都市は8月10日、「行財政改革計画」を策定しましたが、市民から寄せられた9000件の意見に反して、その計画は、福祉切り捨てと職員削減をすすめるというものでした。

具体的には、敬老乗車証負担金3倍などの市民サービス削減で77億円、人件費カットで215億円、公共事業の抑制等々の内容ですが、北陸新幹線延伸などの巨大プロジェクトには手をつけていません。

### 京都市の特殊事情？

京都市は学生が多く市民税が見込めない、寺社が多く法人市民税や固定資産税が見込めないという特殊事情があるとの報道がありますが、その事情は門川氏以前の京都市長にもあてはまるものです。またそれらが「京都特有」の財政事情だと言うのなら、国からの地方交付税交付金を増額させるべきです。「中央直結」をとえながらなら言うべきことを言わず、「国言いなり」では市民は守れません。

京都市は福祉に手厚いから、という報道もあります。京都市は、本来自治体が責任をもつべき保育事業の多くを民間に頼り、そのかわり職員の勤務条件や保育内容には一定の責任をもってきました。しかし門川市政はその責任も投げ捨て、公立保育所をさらに廃止、保育料は政令指定都市をはじめ全国85都市の中でも最高額という実態です。

### 琵琶湖疏水事業における自治体首長の覚悟と説明責任

明治2年、天皇が東京へ発たれると、公卿たちや御所へ出入りの商人や職人もついていき、豪商は大阪や東京に店を移しました。諸藩の藩邸も姿を消し、一時は35万人あった京都の人口は25万人まで減少しました。琵琶湖疏水事業は、この落ち込みを打開する一大事業となりました。

しかし、総工費は125万円、現代に換算するとほぼ1兆円の大事業です。市民の負担(目的税)は23.3万円で、市民からは当然のごとく不平不満が噴出、第3代京都府知事の北垣国道氏に対し、「今度来たガキ、極道や」と怒りをぶつけました。北垣知事は、一日30人と限りはしましたが、反対派の市民と直接会い、ていねいに説明しました。また北垣知事は背水の陣の思いで上・下京連合区会(京都市議会の前身)に臨み、審議を重ねました。徹底した審議の結果、連合区会は日本でも前例のない高額工事費の支出を承認したのです。

市民は、祇園における宵山のような賑わいで工事開始を祝い、幾多の苦難を乗り越えての完成時には、祇園囃子と打ち上げ花火で祝いました。

琵琶湖疏水による水運事業と電気事業による収益で、15年で全工事費の償還(借金返済)を終え、その後は毎年10万円の利益を生み出したと言われていきます。【京都新聞社「疏水誕生」より】

### 京教済加入感謝企画 琵琶湖疏水見学ツアー

10月23日(土)14:00~17:00

集合場所：琵琶湖疏水記念館

(京都市動物園の東南、白川通沿い)

集合時間：13:45(受付開始13:30)

コース：琵琶湖疎水記念館 - 南禅寺別荘群 - 水路閣 - 田邊朔郎像 - インクライン - ねじりマンボ - 蹴上発電所 - 無鄰菴

参加費：無料

参加資格：京都市立高等学校教職員

およびご家族・ご友人

定員：15名

参加申込：10月15日(金)12:00(お昼)までに  
市高教組(Tel075-771-1328)または  
<https://ux.nu/SodXd> グーグルフォームまで